

R.I DISTRICT 2650
ROTARY CLUB OF

MARUOKA

会長 小見山 修 幹事 石橋 正一
創立 昭和53年3月21日 承認 昭和53年4月6日(No.14497)

本日の例会

第1223回 例会

平成14年12月18日(水)

小見山会長・石橋幹事
「上半期を終えて」

—先週の例会(第1222回)報告— 平成14年12月11日(水) 開会点鐘 12:30

ロータリーソング

「かあさんの歌」

会長報告

皆さんこんにちは。いよいよ白いものが平野にも舞うような時候となってまいりました。皆さんどうか体にはくれぐれも御留意いただき、そして交通事故等にあわないように気をつけて下さい。また夕方には早めに自動車のライトをつけるよう心掛け下さい。

本日は年次総会でありますのでよろしくお願ひいたします。

本日の人生訓

「寒松一色千年別」

老松は寒中でも青々とその姿を変えず、時代を超えた格別の風格がある。
寒松一色千年別、野老拈花万国春
といい、働きの世界を対比させる。

出典「臨済録」より

B. Dattatreyaピチャイ・ラタクル
2002-03年度国際ロータリー会長

地区スローガン

『常に心して、
歩いた後に
平和の花を
咲かせましょう』

Always Remember in Your Heart
To Nourish the Flowers of Peace
on Your Passing

RI第2650地区ガバナー 岡村 哲郎

幹事報告 [来信]

ガバナー事務所より…

*ガバナー事務所及び分室休局の
お知らせ(12/28～1/5)

ガバナーエレクト事務所より…

*クラブの現状アンケートなどの
協力について

R I より…

*2004-05年度 ロータリー100周年
推進提案について

大野RCより…

*活動報告書

12月会員結婚記念日

1日 中田君、澤田君

11日 水上君

27日 増澤君

12月会員夫人誕生日

5日 岩崎会員婦人 政子さん

年齢	性別	会員登録年	会員登録年	会員登録年
68歳	男	2002	2002	2002

各セグメントの付帯貢献金額

セグメント	付帯貢献金額
福井東	10,000
高砂	10,000
殿	10,000
勝山	10,000
武生	10,000
若狭	10,000
勝山商工会議所	10,000
武生商工会議所	10,000
小浜商工会館	10,000
福井フェニックス	10,000
ワシントンホテル	10,000

県内クラブ
例会日— 月曜日 —
福井東 高砂 殿— 火曜日 —
福井南 織協ビル8階
勝山 藤井山商工会議所
武生 武生商工会館
若狭 小浜商工会館
福井フェニックス
ワシントンホテル
PMB:30— 水曜日 —
福井 北
ワシントンホテル
北陸銀行敦賀支店
鶴江神明公民館
JA花咲ふくい
丸岡ふれあいセンター— 木曜日 —
福井 ユアーズホテル
武生市農協会館— 金曜日 —
福井西 平安閣
三国観光ホテル
三大鯛 野江
鶴江大野支店
福井 あじさい
国際交流会館

年次総会

ただ今より、丸岡ロータリークラブ細則第4条「会合」

第1節・年次総会により年次総会を開催いたします。

※ 第4条 会合

第1節 年次総会

本クラブの年次総会は毎年12月の第2例会に開催されるものとする。そしてこの年次総会において次年度の役員および理事の選挙を行わなければならない。

この総会は只今出席委員長より出席者数の発表がありましたように会員総数の3分の1を得ておりますので定足数に達しております。

よってこの総会は細則第4条第3節によって成立いたします。

※ 第3節

R.I.細則第2.020.4項に規定する場合を除いて、会員総数の3分の1をもって本クラブの年次総会および例会の定足数とする。

では2003~2004年度理事役員の承認を求めます。

会長エレクト林田数一君、理事役員予定者の提出を求めます。

2003~2004年度 丸岡R.C理事、役員一覧表

会長 (理事)	林田 数一	会長エレクト (理事)	北 勇一
クラブ奉仕 (理事)	藤本 豊	副会長 (理事)	前川 重雄
職業奉仕 (理事)	澤田 越生	幹事	下田 重道
社会奉仕 (理事)	増澤 健次	会計	水上 智愛
国際奉仕 (理事)	奥村 雅徳	S.A.A	野尻 昇
青少年 (理事)	中田 一市	直前会長	小見山 修

提出していただいた理事役員の承認を賛成多数で可決いたしました。

これをもって年次総会を閉会いたします。

ニコニコ箱

小見山会長、石橋幹事、林田数一君、林田恒正君、岩崎君 増澤君、水上君	本日の合計	27,000円
中田君、中山君	前回迄の合計	860,000円
澤田君、下田君	本日迄の累計	887,000円
高嶋君		

ロータリー財団特別寄付

小見山会長、石橋幹事、東君、下田君、高嶋君、吉川君 本日6件	計12,000円
-----------------------------------	----------

ロータリー財団ベネファクター積金

本日0件	計	0円
------	---	----

米山奨学会特別寄付

小見山会長、石橋幹事、林田数一君、東君、下田君 高嶋君	本日6件	計10,000円
--------------------------------	------	----------

■ 出席 ■

本クラブの各会員はクラブ例会に出席しなければならない。会員は、本クラブの例会に出席したものとみなされるには、例会に充当された時間の少なくとも60パーセントに出席するか、または、次のような方法で欠席をマークアップしなければならない。

本クラブの例会に定例の時の前14日または後14日以内に、他のロータリー・クラブまたは仮クラブの例会に充当された時間の少なくとも60パーセントに出席すること。

出席報告

1219回 例会	会員数	当 日 出席者数	Make up	出席率
例会日 11/20	45	35	6	93.18%

■ 終結 — 欠席 ■

- ① ロータリー年度の各半期間において、マークアップを含むクラブ例会出席率が少なくとも60パーセントに達していないければならない。
- ② ロータリー年度の各半期間に開かれた所属クラブの例会総数のうち少なくともその30パーセントに出席しなければならない。
- ③ 連続4回例会に出席せず、またマークアップもしていない場合、自動的に終結するものとする。

例会変更受付のみクラブ名

12/19、1/16(月) 福井	12/20(金) 福井あじさい
12/20、27、1/10(金) 福井西	12/25(水) 鯖江北
12/24、1/7(火) 勝山	12/27、1/31(金) 三国

会長

時間がありますのでプログラム委員長お願ひいたします。

プログラム委員長

20分程時間がありますので、最近の出席、事業にたるみがみえますのでロータリーってなんぞや、又ロータリー会員ってなんぞやということで山岸情報委員長にお話をいただきます。

情報委員長 山岸会員

みなさん今日は。ただいま決まりました次年度会長、理事役員の皆さん次年度よろしくお願ひいたします。時間があまるということでプログラム委員長より少し話をしろということで、少し話をさせていただきます。

地区から新入会員のマニュアルをいただきましたので、それに基づいて話をいたします。本年は今のところ新入会員がありませんので新入会員オリエンテーションが必要ありませんので、開いておりませんが、今日は皆さんが入ったころを想い出して、初心に返り聞いて下さい。

ロータリーの網領がありますが、網領の第1に奉仕の機会として知り合いをひろめなさい。第2には事業及び専門職の道徳的水準を高めること、あらゆる有能な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること、そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。第3にはロータリアン各自がその個人生活、事業生活、社会生活に常に奉仕の理想を摘要すること。

第4には奉仕の理想に結ばれた事業と専門職にかかわる人の世界親交によって国際間の理解と平和を推進すること。ということをうたっております。これすなわち第1がクラブ奉仕、第2が職業奉仕、第3が社会奉仕、第4が国際奉仕を意味しています。

第1のクラブ奉仕ということは奉仕をするためのきっかけとなるように広く顔みしりや知人を作りだしましょう。第2の職業奉仕とは、各自の職業に誇りと自信をもつよう努め、品位ある営業を行いそれを通じ人々に奉仕をしましょう。

第3の社会奉仕ですが、公私の区別なくあらゆる場面に於いて、世の中の人々のため理想的な奉仕を心がけましょう。

第4の国際奉仕は国際的に理解を深めて、友情を深め国際間の親懇と平和に貢献することに努めよう。ということですがこの網領を2つの公式標語で表しています。これが各クラブの認証書の上の方に国際ロータリーが採用した2題標語として明記されております。

1つは超我の奉仕、もう1つは最も奉仕するものは最もむくわれると書いてあります。それから特に出席について委員長に話すことですので、例会を出席ということはロータリーでは毎週1回決まった日、翌日と時刻に聞いております。毎回の所要時間はおおむね1時間となっております。まず会長が点鐘して、例会を開会して、ゲスト、ビジターの紹介があり、その後は皆さんのご存じの通りであります。

ロータリーでは出席が最も業用し、その規則も厳格であります。したがって入会前にこのことを充分承知の上で、

入会されて来たと思いますが、それでも最初の内は厳しさにとまどって、いつまで続くかと不安に思われたことだと思います。私が同じようなことでした。入会してしばらくは我慢をして時間のやりくりをしてください。そのうち習慣となり、無理なく出席できるようになります。ロータリーにお入りになった皆さんは地域の職業の代表者であり、皆さんお忙しい方ばかりでありますが週に1回食事を共にし、他業種の方々と懇談をし、新しい情報の交換をし、心身をリラックスするわずか1時間の時間を作る余裕のない方はないはずです。とにかく習慣になるまで辛抱していただきたいと思います。出席の大切さを述べましたが一方ではマークアップという補点する制度もありますのでときには病気、仕事の出張で例会に出席できないこともありますので、他のクラブの例会にいくか、所定のロータリークラブ行事に参加すれば、クラブの出席とみなされます。このようにして最低限60%の出席だけはお願いしたいと思います。

最後にロータリーの精神とはということで、私なりにいろんな諸先輩方、そして地区の大日向職業奉仕の諮問委員からの勉強させてもらいましたことをまとめてみましたが、ロータリアンの精神とは1人1が他人の立場になってものを考え、他人に役立つような行動をすることであると思います。ロータリーは自分のことばかり考えないで、お互いに相手の身になって職業に励み、お互いに双方のことを考え、思いやりの心がロータリー精神であり、ロータリーの奉仕はそこから出て来る行為だと思います。1人1人が他人の痛みがわかるような人間、そして他人の痛みに対して、自分がなんとか直してあげようとするやさしい心、あたたかい気持ちをもつという、そういう人こそ真のロータリアンであり、ロータリー精神とは他人に対してあたたかい気持ちをもつ人間になるということであると思います。人と人とを結びつけるものは「思いやりの心」であり、この善意によってのみ人の心は平和な生活が楽しめ、あたたかい社会をうみだすのだと思います。以上がロータリー精神だと思います。どうか皆さんも再度ロータリー精神をお考えいただければ丸岡ロータリークラブもますます楽しいクラブになると思います。

プログラム委員長

今の話を聞いていますと、人を責めるのはロータリー精神に違反することになるようでもいいにくくなりますが、ロータリーは出席が原点ではないかと思います。さて、出席を気持ちよく出来る方法はないかと思いますが、楽しい例会にするため皆さんに意見をお願いいたします。

藤本会員

出席に対して理事役員の努力によるのではないか。

中嶋会員

いろいろ事情があるかと思いますが、子供ではないので強制的に言ってもついて来るものではないので、本人が出席する意識をもつことが大切だと思います。時間をうまく使って、ある面ではロータリーの水曜にあわせることも必要ではないかと思います。